

豊島区に住んでみませんか？ シングルママのための居住支援事業

豊島区は昨年度、「豊島区居住支援協議会」を設立し、居住場所に困っている方などに民間賃貸住宅等への円滑な入居を推進するための支援活動をはじめました。

その取り組みのひとつとして、シングルママ向けの居住支援事業を実施します！

すぐに入居可能な住居をご紹介しますとともに、皆様の入居後の暮らしの応援を企画中です。
ご要望をお聞きしながら、より豊かな暮らしを皆様とシェアできればと考えております。
引っ越しをご検討されている方、物件探して困っている方、新しい場所で暮らしたい方など、
住まいを探していらっしゃるシングルママにピッタリのサポートです。
すぐに住めるお部屋を一緒に見に行きませんか？お子様と一緒にどうぞ

お部屋の内覧会日程

●時間

6月23日（日曜日） 11時～

●場所

豊島区東長崎駅から徒歩5分。

西武池袋線 東長崎駅南口広場で待ち合わせ。

●お申し込み

お名前とご連絡先、お子さまのご年齢を添えて、下記までお申し込み下さい。
ご質問も下記で受け付けます。参加費は無料です。

主催 としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト

担当：河野 小山

電話：090-9805-5731（すぐに電話に出られない場合は、後ほどこちらからお電話させていただきます。）

Eメール toshimasmslp@gmail.com

共催 豊島区居住支援協議会（豊島区 都市整備部 住宅課）



豊島区居住支援協議会について

○ 居住支援協議会とは

居住支援団体（NPO など）や不動産業者、自治体など関係者が連携し、高齢者・障害者・子どもを育成する家庭など居住場所に困っている方に対して民間賃貸住宅等への円滑な入居の促進を図る取り組みを行います。

○ 豊島区居住支援協議会が設立された背景について

シングルマザー世帯用として、住宅課が提供している主な住宅としては、区営住宅、福祉住宅がありますが、これらの住宅は空き室がなかなか出ないことや入居基準にあと少しで該当しない世帯が多数あること、また、公営住宅を建設するには多額の費用がかかるといった財政上の課題などがあります。

その一方で、区内には民間賃貸住宅の空き物件が多数存在しており、住宅の需給関係のミスマッチングが社会問題となっています。こうした状況を解消する取り組みとして昨年7月に豊島区居住支援協議会を設立しました。

○ 本モデル事業と区住宅課との関わり方について **重要**

豊島区居住支援協議会は今年度、居住支援に向けた3つのモデル事業の公募を行ったところ、7団体等から事業の提案をいただきました。今回の「シングルママのための居住支援事業」はその取り組みのひとつになります。

本事業は、「としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト」が行うモデル事業であり、豊島区住宅課が直接実施する事業ではありません。

事業提案者である本プロジェクトが主体となって居住支援にかかるサービスを提供し、住まいの課題が発生した際には入居者のみなさんや居住支援協議会と連携を取りながら解決策を図ることで、入居支援事業を大きく育てていくことを想定しています。

この取り組みは、すでに完成しているものではなく、協議会としても初めての試みですので、不慣れなところや入居後に運営などのルールを定めていくこともあるかと存じますが、その都度、入居者のみなさんと本プロジェクトの実施団体及び居住支援協議会が連携して取り組んでいきたいと考えています。

こうした前提の事業であることをご理解いただけますようお願い申し上げます。

《豊島区居住支援協議会》

居住支援団体（NPOなど）や不動産業者、豊島区など地域を構成する関係者が連携し、高齢者・障害者・シングルマザーなど居住場所に困っている方に対して民間賃貸住宅等への円滑な入居を促進するための支援活動です。

★対象：小学校低学年までの子どもを持つシングルマザー

★支援活動の内容（予定）

シングルママと子どもたちがいきいきと豊かな生活を送るためのサポートを「としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト」が主体となって行います。

具体的には、居住場所の提供、入居時の相談に加え、入居後のサポートとして見守り、食事の提供、補習塾、母親を対象とした自立のためのファイナンシャルセミナーなどの開催を予定しています。

★利用申込：としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト

担当：河野・小山 TEL 090-9805-5731

Email toshimasmslp@gmail.com



***H24年10月から始まった
新しい取り組みです**

「としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト」

H24・25年度は、モデル事業として支援活動を行います。そのため、シングルマザー入居支援のための住宅は、住宅課が管理している下記住宅の空室を利用して事業を実施します。

住宅使用料については、所得に応じた家賃助成がありますので、住宅課にお問い合わせください。

（モデル事業用住宅）

豊島区南長崎5-18-13 関口コーポ （1K 24㎡）

家賃 76,500円（所得に応じた助成あり） 共益費 2,000円

敷金は、減額前家賃の2か月分、礼金・更新料はありません。

としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト



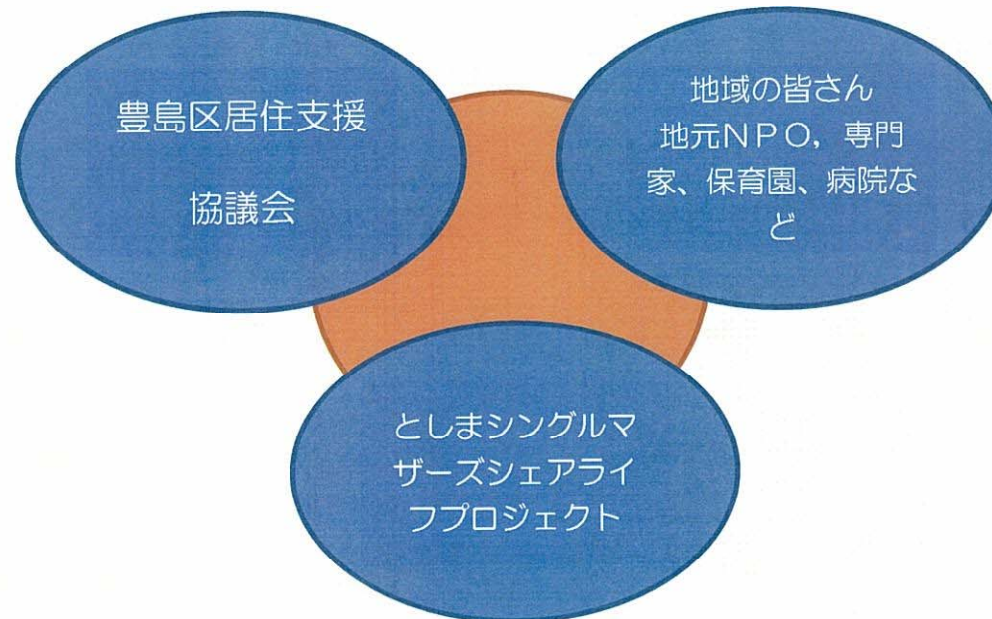
主催 河野敦子（個人）・小山訓久（NPO 法人リトルワンズ代表）

協力 豊島区居住支援協議会 豊島区住宅課

としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト

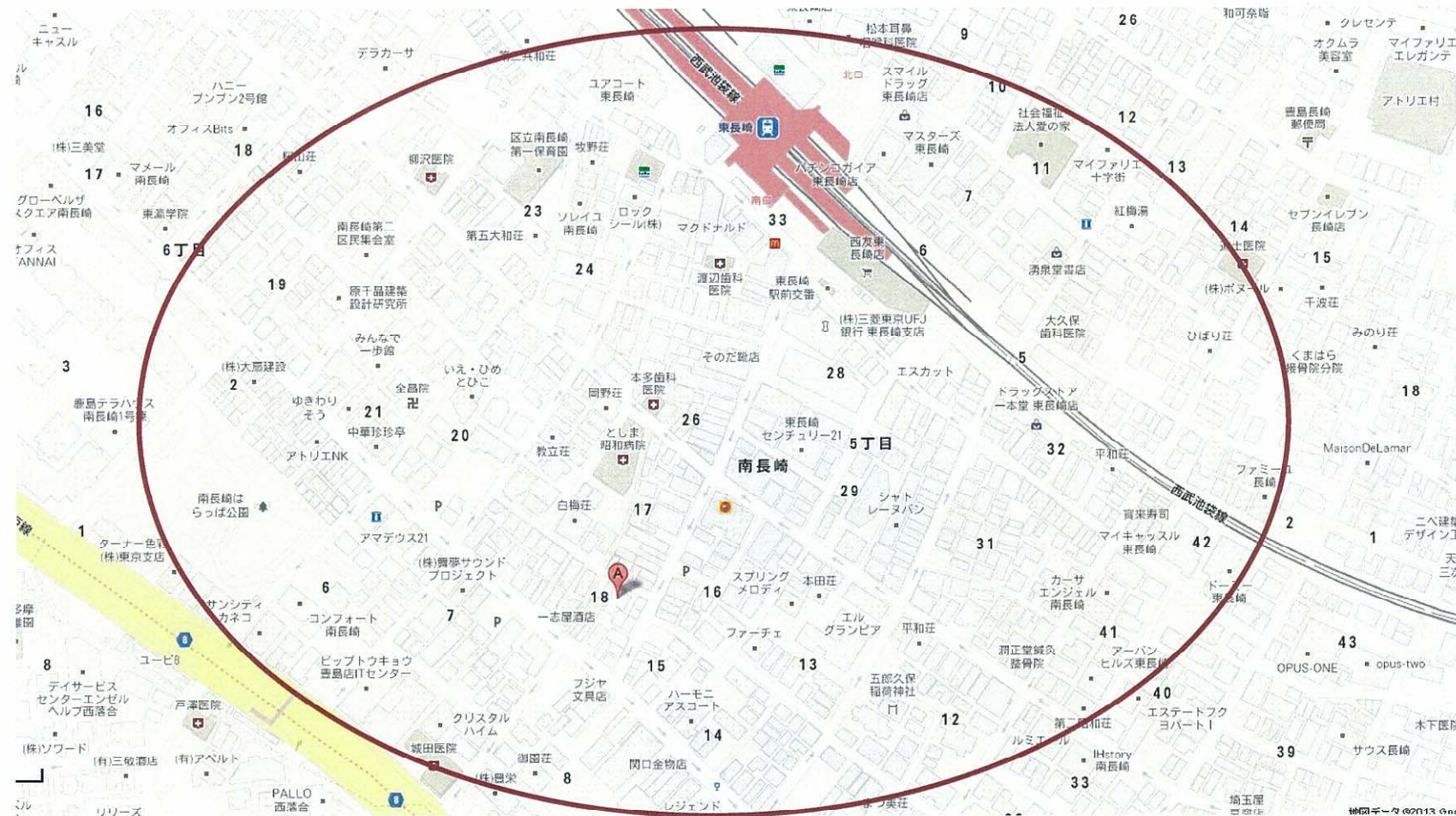
シングルママが半共同生活の形態をとり、自立支援と相互支援のシステムを提供することによって、ママと子供達が生き生きと豊かな生活を送るサポートをしていきます。将来も継続して地域で健やかに生活できる環境と住まい獲得をスムーズにする仕組み作りを目指しています。わたしたちが作るのはHouseではなく、Homeです。

住居（House）を提供するだけの従来型のシステムから一歩前にでて、
住まいであり、新しい基盤（Home）を提供し、生活と人生の拠点を地域みんなで作っていきます。



としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト

マンション周辺地図



としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト

住むところに「ママの便利」をプラス！

小学校低学年までの子供を持つシングルママの家庭を対象に住居を提供し、入居者に必要なサービス（例えば、保育・食事提供・補習塾、母親を対象とした自立のためのファイナンシャルセミナー等）の開催を予定しています。

一緒にこんなことをしませんか？

「こんなサポートがあったら良いな！」「こんなことを一緒にやりたい！」

入居者の方からのリクエストに、としまシングルマザーズシェアライフプロジェクトがお答えします。いつもの生活をもっと楽しく、豊かにするイベントやサポートを一緒に作っていきましょう。

- ・居住者の子供と地域の子供の為に総合学習の場を提供。
- ・居住者の親や地域住民を対象に、経済的及び社会的自立と豊かさを目標とする勉強会等の実施。
- ・区やNPOとの協力の下、居住者への生活相談、自立支援等を実施。
- ・週2回程度、子供の為に「学びの場」を開催。
- ・居住者と地域住民向けにコミュニティルームを利用したサロンやセミナーの開催。



としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト

主催

「としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト」

個人：河野敦子

昨年度から事業実施メンバーとして参加。本事業の実施に関わっています。

ママのサポート団体：特定非営利活動法人 リトルワンズ

本事業の実施に関わる団体です。親子で楽しめるイベントやタメになる企画、生活やお仕事のお手伝いなどを行っているNPO団体。企業と協力しながらのイベントやセミナー、お仕事情報の提供、お仕事のサポート、子育て情報の提供、イベント企画と運営（アロマテラピー、BBQ、料理講座など）地域自治体との協働など、継続的に活動をしています。



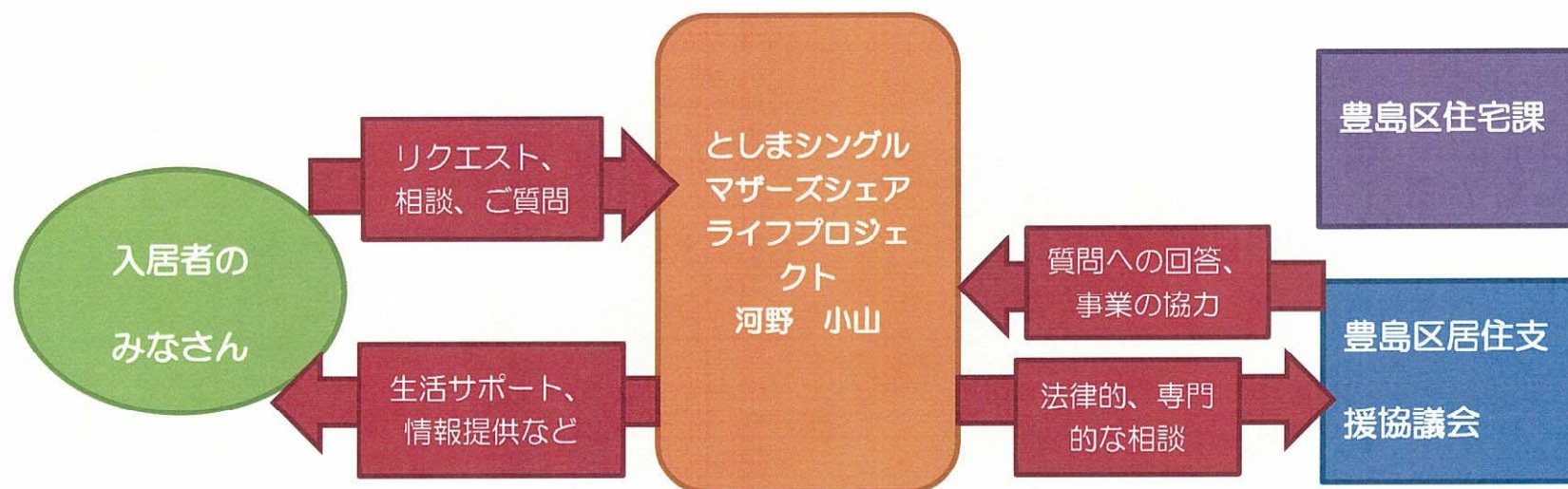
協力

豊島区居住支援協議会

平成24年7月3日、区内住宅関係専門家や団体と連携して設立された居住支援協議会。区内の住宅確保要配慮者に対し、情報の提供等の支援その他の必要な措置について協議することにより、豊島区における福祉の向上と住みやすい地域づくりを目的に活動している。

豊島区住宅課

豊島区の住宅に関する事業の窓口。



お問い合わせ

主催 としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト

担当：河野 小山

電話：090-9805-5731

（すぐに電話に出られない場合は、後ほどこちらからお電話させていただきます。）

Eメール toshimasmslp@gmail.com

